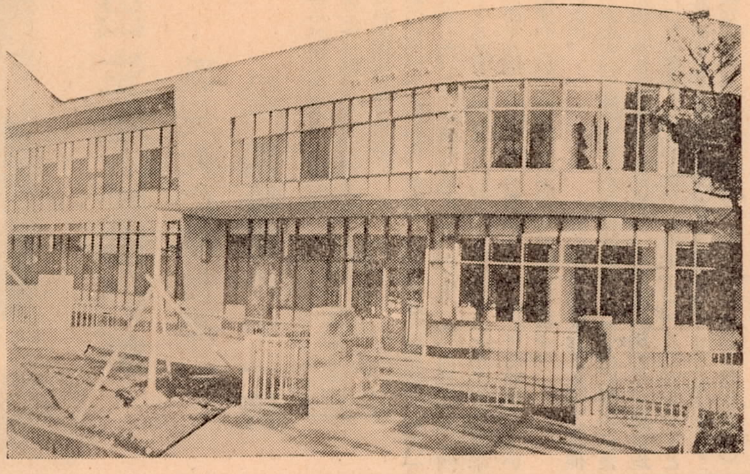
大分市報
毎月1日15日発行
発行所
大分市役所
編集兼発行人
兼田俊生
印刷所　KK明文堂

三養院

昨年は二八三名收容

赤痢の七〇%は大分市



写真＝伝染病隔離病院三養院

大分市をはじめ鶴崎、大南、挾間、大分の二市三町の組合で建設した伝染病隔離病院（三養院）も一年を迎え、昨年一年間二八三名の患者を收容しました。勿論運営費は二市三町の人口割負担金でまかなわれていますが、今年は昨年に比べると建設費負担が無くなつたので、負担金も昨年の三分の一程度に減り、大分市の場合昨年一五六万円が今年は五〇万円に、鶴崎市の場合昨年三六万円が今年は十二万四千円となつています。

患者收容数では大分市が圧到的に多く赤痢一二九名、猩紅熱三〇名、ジフテリア二六名、日本脳炎四名となつており、赤痢患者では昨年一八二名中その七〇%を大分市が占めている状態です。

入院費は組合員については処置料、検査料、部屋使用料などが無料、必要経費は部屋代を除いた入院料（給食を含む）、薬価代を出せばよいことになつています。但し薬価は特殊薬だけに一般薬価よりは高く、また給食費は食べない時は差引き、一日一五〇円程度となつています。昨年收容患者の一人の諸経費は六、七一五円で收容日数は平均八日間となつていますなお期間の短かい割に経費が大きいようですが昭和二十八年縣立病院隔離病舎の平均八、七〇〇円当時に比べると二、〇〇〇円程度安く、設備も当時と比較にならないほど完備しています。

空氣銃 猟銃 の一せい検査

無許可の銃もこの際に

大分警察署ではこの度銃砲刀剣類等所持取締令により、猟銃空気銃の一斉検査を実施することになりましたので、次の点に注意して検査期日には全員が提出するようにして下さい。

1受検場所　大分警察署会議室

2受検対象　猟銃空気銃特殊銃（鋲打銃）

3期日

二六日　長浜・中島・金池・荷揚各校区

二七日　春日八幡大道　〃

二八日　南大分滝尾東大分日岡桃園各校区

時間は午前九時から午后五時まで

4受検上の注意

○本検査を拒み妨げ又は忌避した者は処罰されます。

○所有者が出張又は疾病により指定期日に受検できない時は、本人の親族又は猟友会役員の随行で代行受検ができる。

○無許可銃（空気銃を含む）を所持する方はこの機会に許可申請することができる。

○譲渡を行つて許可証の申請を行つていない新所持者はこの際申請すること。

○銃砲としての機能を有しないと明らかに認められるものでも一応受検し、修理を希望される方はその時に指示を受けること

大分市政だより

「大分市政だより」は毎週日曜日午前七時三十分からラジオ大分放送局より放送しています。この時間は皆様の時間ですからラジオのダイヤルを五八〇キロサイクルに合せましょう

水稲二期作

反当り七俵は確実

前期作收穫終る

市では一毛田の高度利用を図るため水稲二期作を奨励、その試作を市内萩原利光磯さん外六名の協力を得て護国神社下の一毛田一町歩に実施、去る八月五日その前期作の收穫を終え八月八日には後期作の田植えを終つた。

前期作は品種に巴まさりを用い三月五日電熱苗代に播種、四月二十日に田植えを行い七月八日には出穂したもので收穫の結果平均反当り七俵半の実收成績を収めた。

尚後期作には農林二二号を用い七月二十日に播種したもので災害がない限り六俵の收量が期待され関係者は「従来だと一毛田で七、八俵が普通作だが、すでにこの分は收穫済だし後期作の六俵が増收になる」と喜こんでいる。

（写真は炎天下の後期田植）

豚コレラに備えて

もれなく予防接種を

昨年は市内に豚コレラが発生して大変な被害を受けました。このため農務課畜産係では予防に万全を期するため六月は市内全豚に予防注射をしました。然し注射もれがあつたのか去る六日市内で三頭の発病がありました。従つて市内の豚は現在移動が禁止されています。この注射は接種後二週間で免疫力ができ、六ケ月間効力があります。これまでの経過から見ますと予防注射を受けた豚は殆んど発病していないので、まだ注射を終つていない豚がありましたら是非受けるようにして下さい。

いもち病（水稲）の発生に警告

早目に薬剤撤布を

最近の気象状態がいもち病の発生に好条件にあるため市内全地域に亘つて発生、殊にもちの被害が大きく、うるしも八幡の迫田や東大分の海岸線では相当の被害を蒙つています。尚今後ひろがる恐れもあり、この儘放置しますと穂首いもちに移行する心配もありますので、発生している所は勿論のこと、発生していない所も粉剤水銀ボルドー又はセレサン石灰を反当り一袋（三キロ）撤布して防除に努めて下さい。紋枯病が併発している所では粉剤水銀ボルドーを使用すれば効果があります。

夏と子供の健康

子供には充分睡眠を

井戸水も消毒すること

◇暑い暑いといいながら夏休みも半ばを過ぎて子供達にもそろそろ疲労の色が見えて来たのではないでしょうか。毎日長時間炎天下にさらされる機会の多い子供達の行動を恕せにしてはなりません。外見は元気なようにあつても内面的には全体的に抵抗力が減退しています。この点各家庭でも充分注意して栄養面、休養面に一段と注意を拂つて下さい。またこの時期に襲つてくるのが各種伝染病で特に日本脳炎などは注意しなければなりません。このような病気に対しても体力の消耗を防ぐため充分休養をとり過労を防止することが予防の第一条件となつています。

◇また子供達が炎天下で行動するため発汗作用が盛んに行われるので水に対する欲求が昂まり子供が生水を用いる大きな原因をつくります。この生水の飲用によつて消化器系の伝染病（赤痢、チフス、パラチフス）が起るので、子供の欲求に応ずるためにも湯ざましを用意して下さい。更に井戸水を飲用水に使用している家庭では特に注意することが大切です。

今年になつて市内に発生した赤痢患者は五六名で、昨年同期の約半分といつたところです。今後の八、九月の多発期をうまく乗りきれば、例年にない最少記録ができるのではないかと衛生課では期待しています。

◇井戸水の消毒には塩素メツキが用いられますがこれは水五石に対しマツチ箱二箱分の塩素を瓶にとかし沈澱物を除いた残液を五回に分けて入れる程度で、月一回行えばよい。如何に水が悪いからといつても子供達の欲求の前にはこうした親の努力が必要なことだと思います。

◇海水浴やプールで水泳する場合は水泳後シャワーで水をかぶるだけでなく、帰宅後清水で顔や眼を洗つて下さい。これは急性結膜炎などの眼病予防のためで、海水浴場でもプールでも汚染度が高いだけに充分注意して下さい。

（写真—木陰で遊びに来た友達と一緒に昼寝するよい子たち—舞鶴市営住宅にて）

身体障害者（兒）の巡回相談

診断は無料で手帳も交付

社会課では身体障害者（児）の更生援護の一環事業として、次の日程で巡回更正相談を開催することになりました。この相談には手帳の交付を受けているいないにかかわらず全員が出席して、今後の指導を受けて下さい。

○日時と場所

十九日　九時—五時まで市内駄ノ原大分縣身体障害者更生相談所

二十日　九時—十二時まで滝尾公民館

〃　一時—五時まで東大分小学校

○相談の対象者

1耳が遠い目が良く見えない、手足が不自由な方其の他身体に障害のある方（戦傷者を含む）

2補装具（盲人安全杖、松葉杖、眼鏡、補聴器、義手、義足）の交付並に修理を希望する方

3厚生医療を受けたい方、其の他保健、生活指導、職業の相談を希望する方で当日は医師が無料で診断します。

○其の他

1現在手帳を持つている方で昭和二十九年十月以前に交付を受けた方は、福祉法の改正で等級表に変更があり記載様式も変りましたのでこの機会に再診断され申請するようにして下さい。

3手帳交付、再交付、居住地変更等の申請も当日受付けますので出席者は手帳、印鑑を御持参下さい。

市内は「いえばえ」が圧倒的に多い

家庭はゴミ箱の整備を

市内から「はえ」を一掃しようと皆さんの協力で、「はえ取り運動」を展開してきましたが、大分市衛生課がこの運動期間中、市内一円で一番「はえ」の多いと思われる家庭にはえ取りリボンを一週間吊して捕獲した結果は次のようです。

種類別ではゴミ箱などから発生する「いえばえ」が圧倒的で全体の九一%、便所を発生源とする「くろばえ」「ひめばえ」は六%位で非常に少なくなつていることがわかりました。

月別 校区別	5月	6月	7月	平均
金池	81	72	52	68
荷揚	132	149	90	124
中島	150	108	186	148
春日	170	218	74	154
大道	82	61	32	58
長浜	109	45	29	61
八幡	171	105	110	129
南大分	196	115	65	125
滝尾	147	144	85	125
東大分	99	71	29	66
日岡	109	70	62	80
桃園	123	144	63	110
平均	130	107	73	104

引揚者の方え

土曜の受付は午前中

社会課で行つている引揚者給付金受付事務は現在一、五〇〇件を受付け書類検査の結果九〇〇件を縣に提出しました。受付当時約三、〇〇〇名の相談がありましたが現在まで正式に受付を終了したものは全体の約二五%に過ぎません引揚者であるという証明の何か一つでもあれば申請期間の三年間には申請できることになつていますが、係では書類の出来次第早目に申請するよう呼びかけています。また十七日からはじまる第二回交付事務からは毎週土曜日は午前中で受付を締切ることになりました

遺家族の靖国詣で

申込＝二十五日まで

大分縣遺族連合会では遺家族の靖国神社参拝を今秋行うことになり、現在希望者を募集しています締切は二十五日までですから希望者は早目に社会課まで申込んで下さい。

日程は八日間（九月三日—十日）旅費は国鉄割引証のある遺族は一人当り六、九〇〇円、割引証のない遺族は八、〇〇〇円です。

日本脳炎の予防接種

申込＝二十日まで

衛生課ではこれから多く発生する日本脳炎の予防処置として、希望者に予防接種をすることになりました。接種は初回免疫の方は一CCずつ二回に行います。料金は百円となつていますので希望者は二十日まで衛生課まで申込んで下さい。

妊婦乳児の無料健康診断

市衛生課では大分保健所、医師会、歯科医師会、助産婦会の協力で乳児妊娠の無料健康診断を次の日程で行うことになりました。対象乳児は満一才未満の乳児で、妊婦は血圧測定、血液、尿の検査の外産褥熱の予防法、妊娠中の心得など実地について指導します。日程は次のとおりで時間は何れも午后一時から四時、受付は三時までとなつており受診者は母子手帳持参下さい

とき	校区別	診断場所
八月二十七日	荷揚・中島	中島小学校
〃 二十八日	長浜・金池	金池小学校
〃 二十九日	大道・春日	春日小学校
〃 三十日	東大分・津留	津留小学校

出生率は低いが

乳児死亡率は高い

（人工死産）鶴崎市の十一倍

大分市が健康的な市民生活の向上を図るため妊婦乳幼児の無料診断、受胎調節指導など医師会、助産婦会の協力で一昨年から、実施してきました。この結果が早急に現れてくることは望めないにしても市民の積極的なこの運動への参加は必ずやよい結果を招くことだと思います。

然し最近大分保健所でまとめた昨年の統計からみますと、まだまだといつた点が多く見られます。

人工死産は圧倒的に多い

昨年の大分市出生数は二〇六一人、死亡九一四、自然増は一一四七人となつていて出生率は全国平均十一人に対し大分市は九人という低い出生率です。死亡率も全国平均より低く大分保健所管内でも最下位になつています。処が乳児の死亡率は全国平均が出生一〇〇〇人に対し三九人となつているのに大分市は六五人という高い死亡率です。また死産では総数三七七人中自然死産一一八人（三一%）人工流産二五九人（六九%）となつており、自然死産では鶴崎市の九倍、人工死産では十一倍となつています。自然増加率は出生率が低いだけに全国平均十一、六人に対し大分市は九、七人となつています。

未熟児の出生が著しい

最近の傾向として早流産によらない未熟児の出生が目立つて多くなつてきました。この未熟児というのは体重二、五キログラム以下の出生児を指し、昨年は二三四人これに標準体重以下の出生数を加えますと七六二人で年間出生数の三七%を占めています。この原因には色々ありますが、妊娠中の母体の保健衛生が十分でなかつたことが大きな原因とされています。このような子供は出生後一日ー五日位の間に死亡するのが大多数で季節的には寒冷期の一ー二月、十一ー十二月頃が圧倒的に多い。この原因には新生児の生活力の薄弱特に体温調節と外気温度との関係、吸引、燕下作用の拙劣が挙げられています。

この予防として大分保健所では次の点を挙げています、

①妊娠時の注意として激動、外傷をよけること。

②妊娠中の生理、疾療予防には早期発見早期治療につとめること

④妊娠時の梅毒検査、結核検診を実施し虚弱体質特に異状体質者については原因を調べ受胎に可能であるか否かの精密検査を受けること。

④生活の不安については家庭全体の協力で除去し、この際社会保障制度の活用なども考慮すること。

以上の点に注意する外、大分市が現在実施している妊婦、乳児の無料健康診断など積極的に利用することも必要です。

タイピストの募集

市ではタイピスト一名を募集しています。年令は二一才未満の独身女性でタイプ技術を習得している者、希望者は自筆履歴書に名刺型写真一枚を添付し二〇日まで総務課人事係まで申込み下さい。

フオークダンスの講習会

健康な家族明るい家庭、ゆとりのあるくらしは私共の念願です。多忙な日常の中にも生活を能率化し明るくするためにレクリエーションをとり入れることは現代人の課題と言えるでしょう

健全なレクリエーション活動の振興こそ私共の心を豊かにし、生活にうるおいを与えてくれます。フオークダンスもその一つです。フオークダンス是非この講習会に御参加下さい。（特に初めての方を歓迎します）

記

一、期日　八月十八日（日曜日）午前九時

二、会場　大道小学校講堂

三、対象　一般市民ならびに市内各官公署、会社事業所等のフオークダンス愛好者特に初心者

四、主催　大分市教育委員会　大分市フオークダンスクラブ

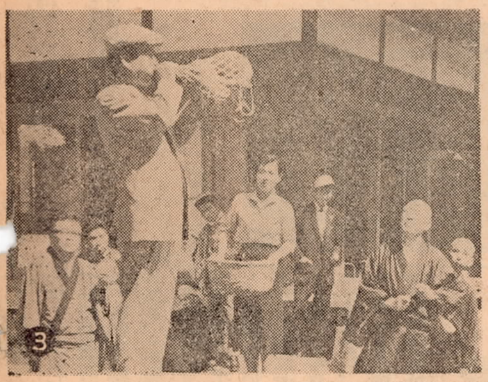
なお講師は市保健体育課長利光徹氏、市フオークダンスクラブ理事長田所正義氏外四名となつています。

ロケも終りに近ずく

二日から開始された「ただいま零匹」の撮影は、上映が九月十七日に決定しているだけに、撮影隊はこの炎天下連日休みなく撮影を続けています。これまでの撮影シーンからその一部を紹介します。

① 上田市長（公選三期）と俳優園部市長（佐野周二）

② ホラ貝の口紅を気にする園部市長と[illegible]（田代百合子）



③ 炎天下高崎山でホラ貝を吹く園部市長

④ ローマに旅立つ園部市長を見送る桂千絵（岡田まり子）大分港桟橋にて

⑤ 園部市長とその息子竹太郎（片山明彦）とその恋人香山美喜子（中川弘子）

⑥ ローマに旅立つ園部市長とその見送り大分港桟橋にて

電氣工事は確実なところで

各家庭で電気工事をされる時は九州電力の委託又は認定した電気工事業者に依頼するようにして下さい。最近の事例によりますと①工事金を前拂いしたが何時までたつても工事をしない②工事金の一部を支拂つたが屋内配線工事はそのままで、何時電灯がつくかわからない………といつたことが頻々と起つていますので各家庭で工事を申込まれる場合は特に注意して下さい。

九州電力の委託又は認定を受けている電気工事業者は次のとおり

九州電力KK大分営業所

大分電気工事協同組合

九州電力KK

佐藤電気KK

有限会社　碩電社

料理学級生の募集

締切り二十五日まで

大分市中央公民館では昭和三十二年度第二期料理学級生を募集致しますので、御希望の方は八月二十五日までに申込み下さい。但し定員に達した場合は先着順による

一クラス　二五名、二〇〇円（火曜日午後一時より）

二クラス　二五名、二〇〇円（木曜日午後一時より）

三クラス　二五名、二〇〇円（土曜日午後一時より）

なお詳細は中央公民館にお問合せ下さい。

少年都市交歓会

八幡市のよい子が見た大分市の感想は

大分、八幡両市の少年都市交歓会は去る一日大分市辨天海岸で開かれました。これは他都市の少年と規則正しい集団生活を行い少年たちの情操を高め、友愛、協同の精神を養おうとするものです。

一日の午后大分に到着した八幡市少年三十八名の一行は大分市子供会の出迎を受け直ちに辨天海岸でテントを設営、夜はキャンプファイヤーで両市の少年たちは楽しいひとときをすごしました。二日は市内見物をし、夜は大分市子供会の家でそれぞれ分宿、三日は高崎山を見学し午后八幡に帰りました。この交歓会に出席した八幡市少年たちの大分市に関する感想文の中から二、三紹介します

感想記

☆大分市の町はきれい

A子さん

ボーイスカートやガールスカートの出迎をうけ私達は大分駅に着きました。

この大分に来て一番印象に残つたのは道路にごみが落ちてなくなんとなく気持がよかつた事です。又大分市の公園は道の真中にありますが、こんな公園は八幡市にはありません。公園にごみ一つないのには感心しました皆さんの心がけがいいからだなと思いました。私達も大分の人々を手本にして町をきれいにしていこうと思います。

☆大分の少年は活発で親切

B君

ブラスバンドにむかえられ私達は大分駅に下りました。大分の少年少女はたいへん言葉もきれいで、親切に案内してくれました。夜は辨天海岸でキャンプファイヤーをしましたが、その時大分の少年が先生にさされるとすぐ活発に歌や劇を行つていた事には感心しました。八幡の少年たちはこんなところをまねしたらもつとよくなるのではないかと思います。

二日は大分の子供会員の家で宿りました。家の人々は親切にむかえてくれたのでうれしくて何といつてよいのかわからなくなりました。

☆大分はよい所

C子さん

待ちに待つた都市交歓会、大分駅につくと大分のお友達がむかえにきていたので胸はドキドキ足はブルブルでした。大分駅から市役所まで歩いて行き、市長さんにあいました。市長さんは

「大分はちつぽけな貧弱な市だからあまり見学するところはありませんが、八幡に絶対にないものがあるのでそれを見ていつて下さい。それは高崎山のお猿さんです。」とおつしやいました。私は上田市長さんは大変けんそんして言つているのだと思いました。私が見たはんいは小さいでしょうが、なにかとても雄大な感を受けました。八幡市は大分市にくらべると工業のうえではうえかもしれませんが、名所、旧跡はなんといつても大分市は多く八幡市などかないません。大分には大分の八幡には八幡のよい所が多くあるのではないでしょうか。そのよいところをえらびだして、もつとよい市を造ろうと思います。

社会福祉事業へ寄附

市社会福祉協議会は次の方々から香奠返しに代え、金一封の御寄附を戴きましたので、御芳志の程本紙上もつて厚く御礼申上げます。

新川西十三組	藤田　ヒデ　氏
大分駅前	葛城　道子　〃
南新町	橋本　新一　〃
金池町	今井　俊雄　〃
住吉町	谷口　房太郎　〃

また紺屋町小形徳蔵氏は清心園に天神町後藤松枝氏はわかば園にそれぞれ金一封を御寄附下さいました。

戸籍手数料の改正

一枚につき十円増額

八月一日より戸籍手数料令の一部改正により全国的に戸籍手数料が次のように変りました。

1戸籍（除籍）謄本、抄本は何れも一枚につき四〇円

2戸籍（除籍）記載事項証明は一件につき四〇円

3戸籍閲覧一回につき四〇円

4戸籍届出または申請受理、不受理の証明一件につき四〇円

5婚姻、離婚、養子縁組又は認知の届出の受理証明書で、請求により法務省令で定める様式による交付手数料は一件につき四百円となりました。

乳児の一せい検診

二十七日から末日まで

縣並びに大分合同新聞社共催の赤ちゃん検診は、明治乳業KK協賛、縣医師会、縣助産婦会の協賛で行われますが、今回の検診は毎年実施されている赤ちゃん大会とは異なり異常乳児、虚弱児を含めた一せい検診です。対象は満一才未満の乳児で大分市の場合第一次検診は八月二七日から三十日まで大分保健所母子室で行われます。